

各 位

会社名 株式会社西武ホールディングス
 代表者 取締役社長 後藤 高志
 (コード番号 : 9024 東証プライム市場)
 問合せ先 広報部長 多々良 嘉浩
 (TEL. 03-6709-3112)

品川駅西口地区 (高輪三丁目) 都市計画について 品川駅西口地区地区計画の都市計画変更が決定されました

当社の連結子会社である株式会社西武リアルティソリューションズ (本社:東京都豊島区、代表取締役社長:齊藤朝秀) が、京浜急行電鉄株式会社、高輪三丁目品川駅前地区市街地再開発準備組合、独立行政法人都市再生機構とともに事業主体となる「品川駅西口地区地区計画」については、10月28日に内閣総理大臣より「東京圏の国家戦略特別区域に係る区域計画における国家戦略都市計画建築物等整備事業」として認定を受けておりましたが、これに引き続き本日11月9日に東京都より当該地区計画を変更 (※) する都市計画が告示されましたのでお知らせいたします。

品川駅西口地区においては、品川駅とまちの連携を強化するバリアフリーの歩行者ネットワークや、豊かな自然と MICE 等の都市機能が高度に融合した複合交流拠点等の整備を目指してまいります。

今後、当社は今回の都市計画変更の決定により、高度利用を目指した建物計画の検討を本格的に進めてまいります。具体的には、「品川駅西口地区まちづくり指針 (高輪三丁目地区)」等に基づき、既存の MICE、宿泊機能の集積を生かしつつ、段階的に業務、商業、居住等を導入した建築物に関する地区整備計画の策定を目指してまいります。

西武グループとしては、本年4月1日の当社グループ組織再編により、総合不動産会社として新たなスタートを切った「株式会社西武リアルティソリューションズ」が中心となり、最適な手法により、サステナビリティを意識した開発を行うことで、エリアの価値極大化を目指し、引き続き「最良、最強の生活応援企業グループ」に向かって挑戦し続けます。

※品川駅西口地区地区計画の変更内容の主な項目について

地区計画の目標、公共施設等の整備の方針、建築物等の整備の方針、土地利用に関する基本方針、主要な公共施設・地区施設の配置及び規模、建築物等に関する事項等

ご参考:「西武グループ サステナビリティアクション」

西武グループの経営理念である「グループビジョン」に基づき、持続可能な社会の実現に向けた取り組みを「サステナビリティアクション」として推進しています。特に、事業を通して創造する社会価値として「4領域と12アジェンダ (重要テーマ)」を設定し、積極的に取り組んでいます。

詳細ページ <https://www.seibuholdings.co.jp/sustainability/>

領域	アジェンダ	貢献するSDGs
安全	安全安心	3 気候変動に具体的な対策を、9 産業と地域づくりのたぐい、11 持続可能な都市づくり、16 平和と公正
環境	温室効果ガス削減 廃棄物削減 水資源の確保 森林や生物保護	6 安全な水とトイレの健全な供給、7 再生可能エネルギー、12 持続可能な消費と生産、13 気候変動に具体的な対策を、14 海の豊かさを守ろう、15 陸の豊かさを守ろう
社会	沿線・周辺自治体活性化 ユニバーサルデザイン対応 少子高齢化	3 気候変動に具体的な対策を、4 質の高い雇用を創出、11 持続可能な都市づくり、17 パートナーシップを推進
会社文化	働き方改革 多様な人材雇用 従業員教育・管理 コンプライアンス	3 気候変動に具体的な対策を、5 性別平等、8 質の高い雇用を創出、10 人や国を超えて公正で包摂的な成長を促進、16 平和と公正



【別紙】

○まちづくりコンセプト（品川駅西口地区まちづくり指針（高輪三丁目地区）より）

世界の人々を迎え入れる 品格ある迎賓都市・開かれたまちへの転換

国際交流拠点の実現に向けた、多様な都市機能の導入と緑豊かな空間の調和をもとに、
段階的かつ一体的な市街地の形成を図る

※このイメージは現時点での想定であり、
今後の検討・協議によって変更の可能性があります。

